展覧会名:風景画ができるまで

会期:平成21年11月10日(火)~平成22年2月28日(日)

概要:ひとつの作品ができるまでには、いくつもの段階が踏まれる。着想を得、構想を練り、試作を重ねて本作が完成される。この間、作家が抱いた初発のイメージは改変され、洗練されて、作品としての適切な表現を与えられながら、具体的な表象へと研ぎ澄まされてゆくのである。

関口雄揮の場合も例外ではない。題材となる場所を幾度も訪れてスケッチや試作を重ね、構図、細部の描写、彩色などに推敲を尽くした。彼が遺したスケッチや習作、下図等が、その様子を如実に物語っている。

本展では本作とその元となったスケッチや下図を併置して、関口がどのようにひと つの風景画を完成させていったのかを探ってみたい。おそらくその過程において、 関口が作品によって何を表現したかったのかという意図に、深く踏み込むことがで きるだろう。

共同イベント:新春お茶会 「季節の美を楽しむ」 日時:平成22年2月20日(土)~22日(月)

会場:関口雄揮記念美術館

主催:「季節の美を楽しむ」実行委員会

共催:南区美術文化推進ネットワーク 武者小路千家北海道官休会

協力:関口雄揮記念美術館



フライヤー表



フライヤー裏